

# 第2期経営改革実施計画書

平成26年4月1日現在

## 1 団体基本データ

団体名	公益財団法人金沢市スポーツ事業団		計画期間	平成24年度 ～ 平成28年度	
設立年月日	昭和56年9月9日	基本財産	10,000 千円	本市出資額	10,000 千円
	[公益財団法人への移行] 平成24年4月1日			本市出資割合	100 %
設立意義・経緯	金沢市が設置するスポーツ施設の管理運営およびスポーツ教室の運営などのスポーツの振興を目的として昭和56年(財)金沢市スポーツ施設管理事業団として発足。平成12年3月にさらなるスポーツの振興を目的として(財)金沢市スポーツ事業団に名称変更。平成24年4月に公益財団法人へ移行した。				
設立目的	市民の健康増進及びスポーツの振興に関する事業を実施し、市民の心身の健全な発達と健康で活力のある生活に寄与することを目的とする。				
定款で定める公益目的事業等	(1) 健康の維持増進及び体力づくりに関する事業 (2) スポーツ活動における健康相談及びスポーツ情報の提供に関する事業 (3) スポーツ振興のためのスポーツ教室等の事業(4) スポーツ施設の有効利用に関する事業 (5) スポーツ行事の実施、支援及び普及啓発活動に関する事業(6) 金沢市のスポーツ施設の管理運営に関する事業 (7) その他公益目的を達成するために必要な事業				
所在地	金沢市泉野出町3丁目8番1号		所管課	市民局市民スポーツ課	
代表者職氏名	理事長 羽場 利夫	ホームページアドレス	<a href="http://www.kanazawa-sports.jp/">http://www.kanazawa-sports.jp/</a>		
設立主体	金沢市	設立根拠	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく公益財団法人		

## 2 財務・組織等の状況

		24年4月1日時点			25年4月1日時点			26年4月1日時点			
		常勤	非常勤等	計	常勤	非常勤等	計	常勤	非常勤等	計	
組織の状況	役員等の数	1	19	20	1	19	20	1	19	20	(注1) 役員と職員を兼ねている者は役員にのみ計上  (注2) 役員等には、評議員を含む
	(人) うち市職員	0	2	2	0	2	2	1	1	1	
	うち市OB	1	0	1	1	0	1	1	1	2	
	職員数	14	55	69	14	54	68	14	54	68	
(人) うち市職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
うち市OB	0	1	1	0	0	0	0	0	0		
財務の状況		平成23年度決算		平成24年度決算		平成25年度決算		平成26年度予算			
	総収入額	555,534 千円		562,529 千円		570,388 千円		578,460 千円			
	総支出額	555,534 千円		559,629 千円		567,371 千円		578,460 千円			
	差引収支額	0 千円		2,900 千円		3,017 千円		0 千円			
	総資産額	64,678 千円		76,132 千円		63,793 千円		/			
	総負債額	54,678 千円		63,232 千円		47,875 千円					
	正味財産額	10,000 千円		12,900 千円		15,918 千円					
市からの財政支出	委託料	424,524 千円		414,042 千円		414,499 千円		425,164 千円			
	補助金等	74,137 千円		80,285 千円		80,280 千円		79,743 千円			
	合計	498,661 千円		494,327 千円		494,779 千円		504,907 千円			

主な事業（平成26年度）	自主事業	事業名	事業内容	予算額	効果等見込
		生涯スポーツ推進事業	全228教室、7,670回の教室などスポーツの振興を図る。	88,119千円	104,520人
				千円	人
				千円	人
	指定管理等施設	施設名	事業内容	予算額	利用者数等見込
		体育館等受託事業	体育館ほか全41施設の体育・スポーツ施設の管理運営を行う。	490,341千円	1,485,800人
				千円	人
				千円	人
				千円	人

### 3 経営改革実施計画

第1期改革の成果	<p>1. 組織面</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年度に体育施設管理センターを事務局内に移設し、効率的な業務の達成に努めた。</li> <li>平成24年4月1日に公益財団法人への移行を完了した。</li> <li>体育館・テニスコート・屋外スポーツ施設について指定管理者として金沢市からS評価を受け指定管理者として良好な成績により業務を遂行した。</li> <li>平成24年度から金沢市派遣職員を0人とし公益財団法人としての自立に取り組んだ。</li> </ul> <p>2. 人事面</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度から管理業務員の3段階報酬制度を設定し、業務内容に応じた報酬体系とした。</li> <li>中期収支計画に基づき職員数（理事長を含む）の減少に取り組んだ（平成20年度81人⇒平成23年度67人）。</li> <li>人事評価制度を導入し、年功制から能力制へと移行した。</li> </ul> <p>3. 研修制度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プロパー職員について各種資格取得研修への出席を促し、様々な資格の取得に取り組んだ。</li> </ul> <p>【平成24年度4月1日現在の資格取得状況】  体育施設管理士 11名、上級体育施設管理士 6名、トレーニング指導士 2名、スポーツプログラマー2名、赤十字救急員8名、アシスタントマネージャー2名、防災士 3名、特定社会保険労務士 1名ほか</p> <p>4. 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度から生涯スポーツ学院を生涯スポーツ推進事業に変更し、健康増進事業とスポーツ振興事業を実施し公益性の向上およびスポーツの振興を図った。</li> <li>平成23年度目標が延べ受講者数45,351人、受講料収入38,332千円のところ延べ受講者数62,159人、受講料収入43,685千円と大幅に増加した。</li> </ul>
第1期改革の課題	指定管理者制度により平成23年度からプール施設が民間事業所に移管したことにより、公益財団法人としての指定管理者への取り組み方法について見直しを図る必要がある。
改革の基本的方向性	公益財団法人への移行を機に、生涯スポーツ推進事業を中心とした事業を拡充し、スポーツの振興および市民の健康増進を図るとともに施設利用者の大幅な増員を目指す。

<p>経営目標</p>	<p>1. 生涯スポーツ推進事業の拡充による施設利用者の増加 生涯スポーツ推進事業を広義にとらえることにより実施会場、内容、時間などこれまで以上に拡大を図り、生涯スポーツ推進事業延べ参加者数を15万人、施設利用者数150万人を目指す。</p> <p>2. 市民のスポーツをする機会の提供に取り組むことにより、スポーツ人口の拡大を目指す 夏・冬の親子わくわくスポーツフェスタ等イベントの開催や無料体力測定を積極的に実施することによりスポーツに参加する機会を市民に提供し、スポーツ人口拡大を図る。</p> <p>3. 利用者アンケート調査に基づきサービス向上策を推進する。 利用者アンケート調査の「全体的な満足度」について全施設平均値を4.10点とする。</p>			
<p>改革に向けた取り組み</p>	<p>1. 生涯スポーツ推進事業の拡充によるスポーツ人口および施設利用者の拡大 (1) 市の広報欄を活用するなど生涯スポーツの推進について多くの市民への周知を図る。 (2) 指定管理施設の空き時間を利用した教室の実施拡大による利用者の増加 (3) 指定管理施設以外を利用した教室の実施拡大 (4) スポーツ指導者派遣やスポレク祭の参加者の拡大 (5) 体力測定事業の定期開催の実施 (6) テニスコートでの事業の拡大や積極的なPRにより、減少傾向にあるテニスコート利用者増を図る。</p> <p>2. 指定管理施設の安全・安心な管理 (1) 営繕専門職員の配置 (2) 施設整備計画の提案による効率的な施設整備の強化</p> <p>3. 「感動していただく」施設づくりと地域貢献活動への取り組み 利用者アンケート調査において最も要望の高い設備面について市民スポーツ課へ改善策を提案するとともに、「利用していただく」から「満足していただく」さらに「感動していただく」施設づくりに努める。 さらに地域貢献活動についても積極的に取り組むことにより、地域とのネットワークを広げ、地域に根ざした組織づくりに努める。</p> <p>4. 組織体制の強化 (1) 職員提案・表彰制度により、職員の資質・モチベーションの向上に努める。 (2) 職員研修制度により各種資格取得に取り組み、職員の資質向上に努める。 (3) プライバシーマークの取得、いしかわ事業者版環境ISOの登録交付への取り組みを図る。 (4) 日本体育施設協会外部評価の結果を検証し、より一層高いレベルの指定管理者となれるように取り組む。</p>			
<p>成果指標 (実施計画の達成度を測るための指標)及び目標値等</p>	<p>成果指標</p>	<p>計画策定時数値 (H23年度末)</p>	<p>計画目標値 (H28年度末)</p>	<p>現在数値 (H25年度末)</p>
<p>生涯スポーツ施設利用者増大による</p>	<p>生涯スポーツ推進事業 (延べ参加者数)</p>	<p>45,351人</p>	<p>150,000人</p>	<p>147,580人</p>
<p>施設管理</p>	<p>(体育館等) 利用人数</p>	<p>616,860人</p>	<p>637,000人</p>	<p>636,585人</p>
<p>施設管理</p>	<p>(テニスコート等)</p>	<p>144,400人</p>	<p>145,000人</p>	<p>138,534人</p>
<p>施設管理</p>	<p>(屋外スポーツ施設等)</p>	<p>632,740人</p>	<p>652,200人</p>	<p>651,279人</p>
<p>施設管理</p>	<p>(条例外受託施設)</p>	<p>632,740人</p>	<p>65,800人</p>	<p>63,936人</p>
<p>施設管理計</p>	<p>施設管理計</p>	<p>1,394,000人</p>	<p>1,500,000人</p>	<p>1,490,334人</p>
<p>アンケート調査による</p>	<p>アンケート調査の平均値 (全体的な満足度)</p>	<p>—</p>	<p>4.10点</p>	<p>4.06点</p>
<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>
<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>
<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>